

みんなちがって あたりまえ でも 子育てに 不安を 感じる すべての方へ  
 子育て おうえん ちょっと 休憩しませんか？



## 「ミルクティー」

長崎市立村松小学校長 三根 裕一郎  
 特支Co 下田 誉子

まず、あまくて冷たい、アイスミルクティーを1杯どうぞ。

「ミルクティー」が、村松小学校のHPに載っているのは、ご存知でしょうか。昨年度のものもありますので、夏休みにでも、ゆっくりご覧になってみてください。

もうすぐ、1学期も終わります。お子様の学校での様子はいかがだったでしょうか。

保護者様の中には、**特別支援学級**や**通級指導教室**に入ったら、卒業までそこで勉強しなければならないと思っらっしゃる方もおられるのではないのでしょうか。そこが安心して学べる場所であれば、ずっと利用することは可能です。しかし、**通常学級**でも学べる力と自信がついたら、**退級**し、次の学年からは、**通常学級**に学びの場を変えることができます。毎年、数名のお子様は自信をつけて、**退級**しています。



【**通級指導教室**は年度途中でも**入級・卒級**できます。】

さて、お子様にとって、今の学級（通常学級・特別支援学級）は、学びの場として合っていましたか？楽しく学校生活を送ることができ、学習内容をおおむね理解することができましたか？お父さまの中には学習がわからないために、「学校に行きたくない。」と、家につぶやいている子もいると同っています。学校では、友だちと遊ぶことで学ぶことが沢山あります、しかしやはり授業中に「できた。わかった！」といった喜びがないと、学校の一番の目的を達成できないために、楽しくなくなってしまふようす。

例えば1年生であれば、ひらがなの読み書きは、おおむねできるようになりましたか？足し算や引き算は、すらすらできていますか？理解することが難しかったお子様の中には、集団での学習が苦手なお子様、ゆっくり発達しているお子様、見る力や聞く力、集中力に弱さがある等が考えられます。

気になる時は、7月の個人面談の折に、必ず担任にご相談ください。**通常学級から特別支援学級**  
**特別支援学級から通常学級**への学びの場の変更を希望される場合、教育研究所への申し込みに締め切りがあります。1回目が9月中頃、2回目が10月です。変更の場合は、それまでに、いくつかの手続きが必要になり、間に合わない場合は、来年度も同じ**学びの場**での学習になってしまい、お子様が困ったまま1年を過ごすことになる場合も考えられます。早めにご相談ください。

ミルクティーの味は、いかがだったでしょうか。では、次は9月号で。

